

卒業後アンケート調査 結果報告

2025.9.26 IR室

卒業後アンケート調査結果報告

■調査対象

- ・ 2022年度全学科卒業生全員(468名)
回答率9.0%(前年+3.2%) 在学中全般にコロナ禍影響あり

■調査方法

- ・ 対象者の湘北アカウントメールアドレスにURLを送付し、パソコン・スマホを利用してGoogle Formから回答

■調査時期

- ・ 2025年8月18日～同9月5日

■回答数

学科	回答人数	送付人数	回答率
総合ビジネス・情報学科	16名	213名	7.5%(+3.0)
生活プロデュース学科	15名	135名	11.1%(+6.0)
保育学科	11名	120名	9.2%(+0.8)
計	42名	468名	9.0%(+3.2)

主な設問

■卒業後アンケート調査

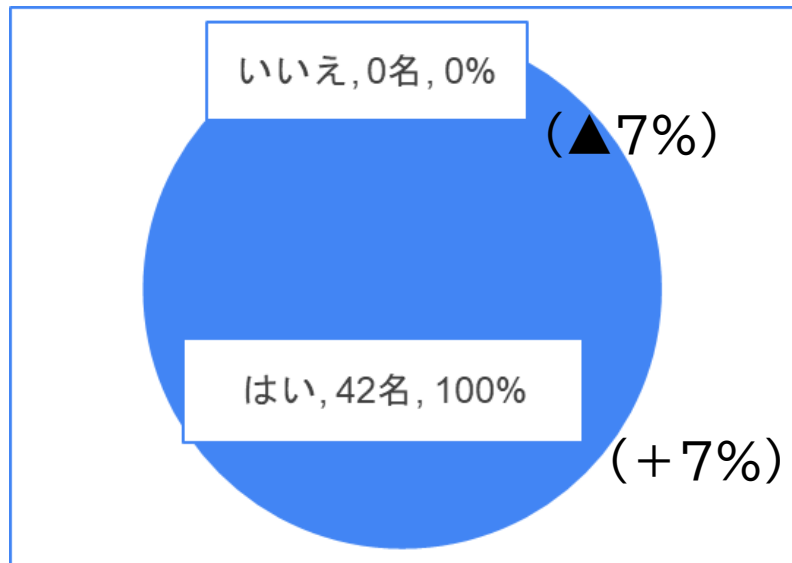
- 現在の就労状況
- 学修内容の満足度、成長実感
- 社会人生活の中で役立っている経験、授業科目
- 社会人生活の中で役立つ学修成果が身に付いたか等

■卒業生勤務状況調査

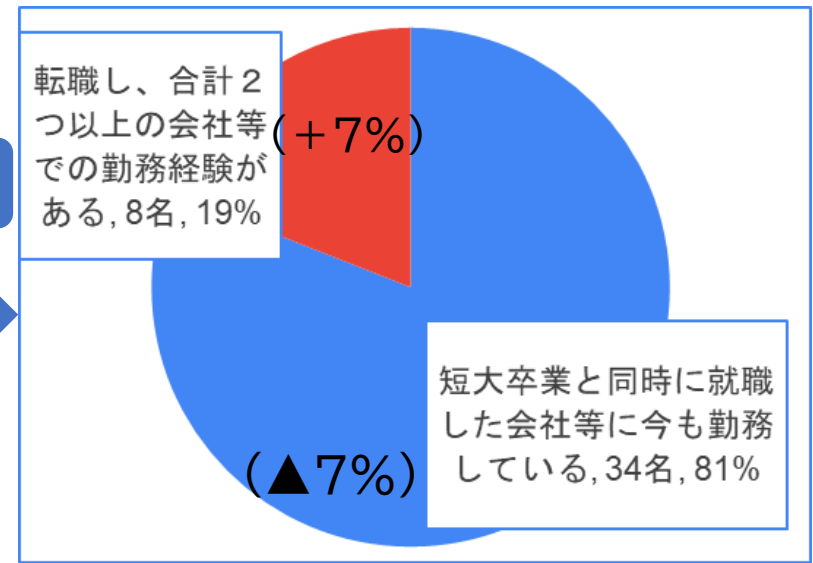
- 卒業生への評価 等

Q 現在、お仕事をされていますか？

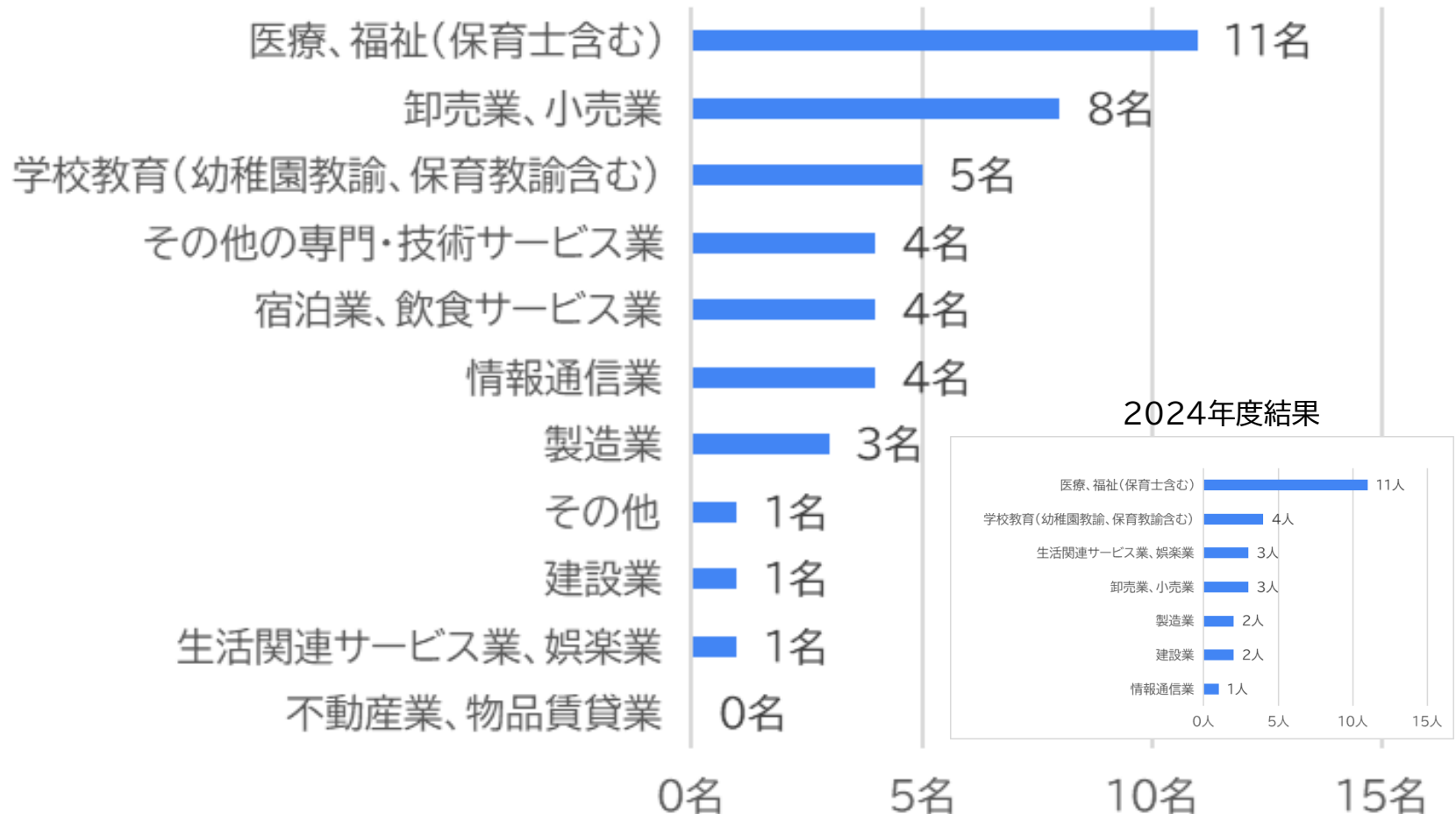
※()内の数字は前年との比較



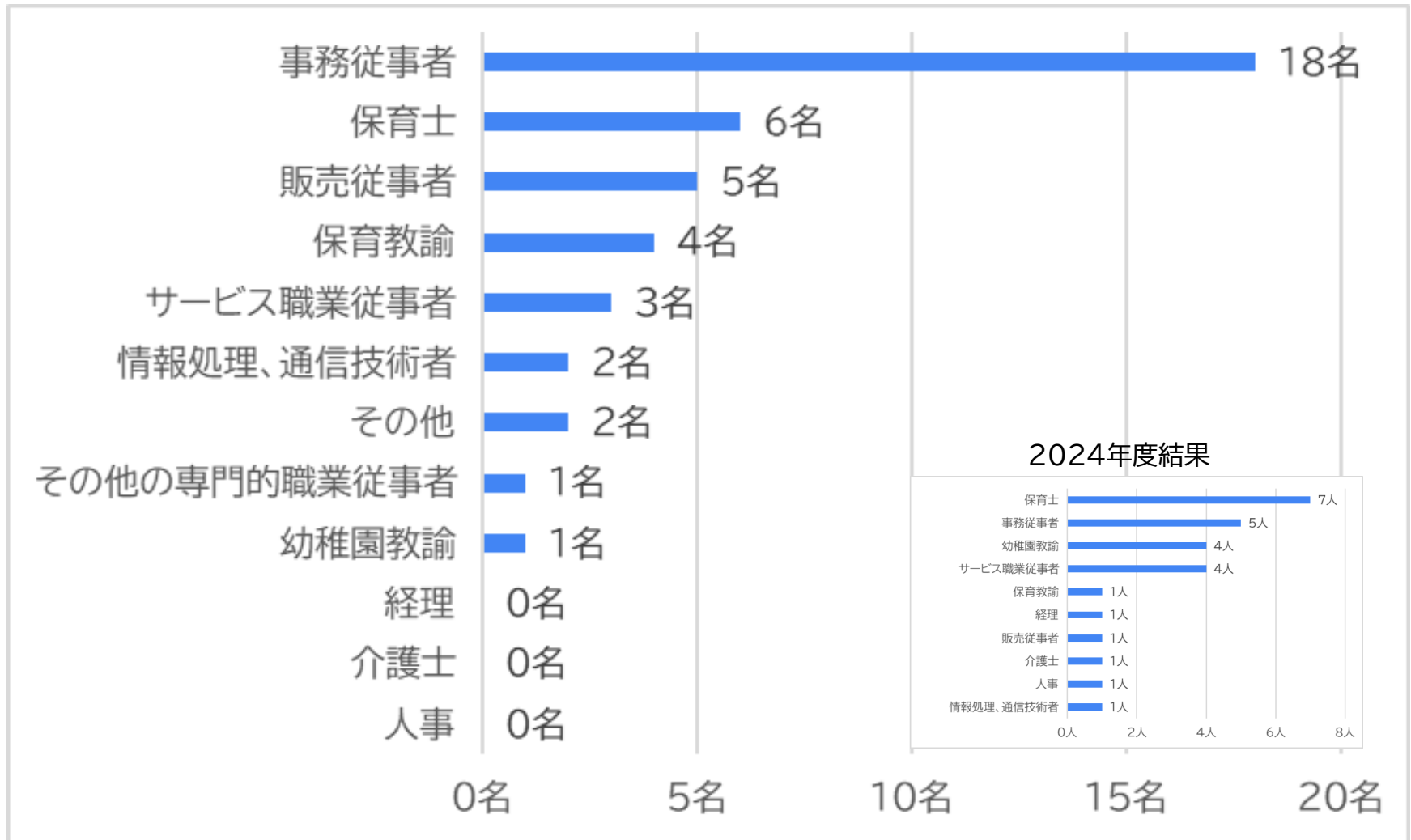
はい



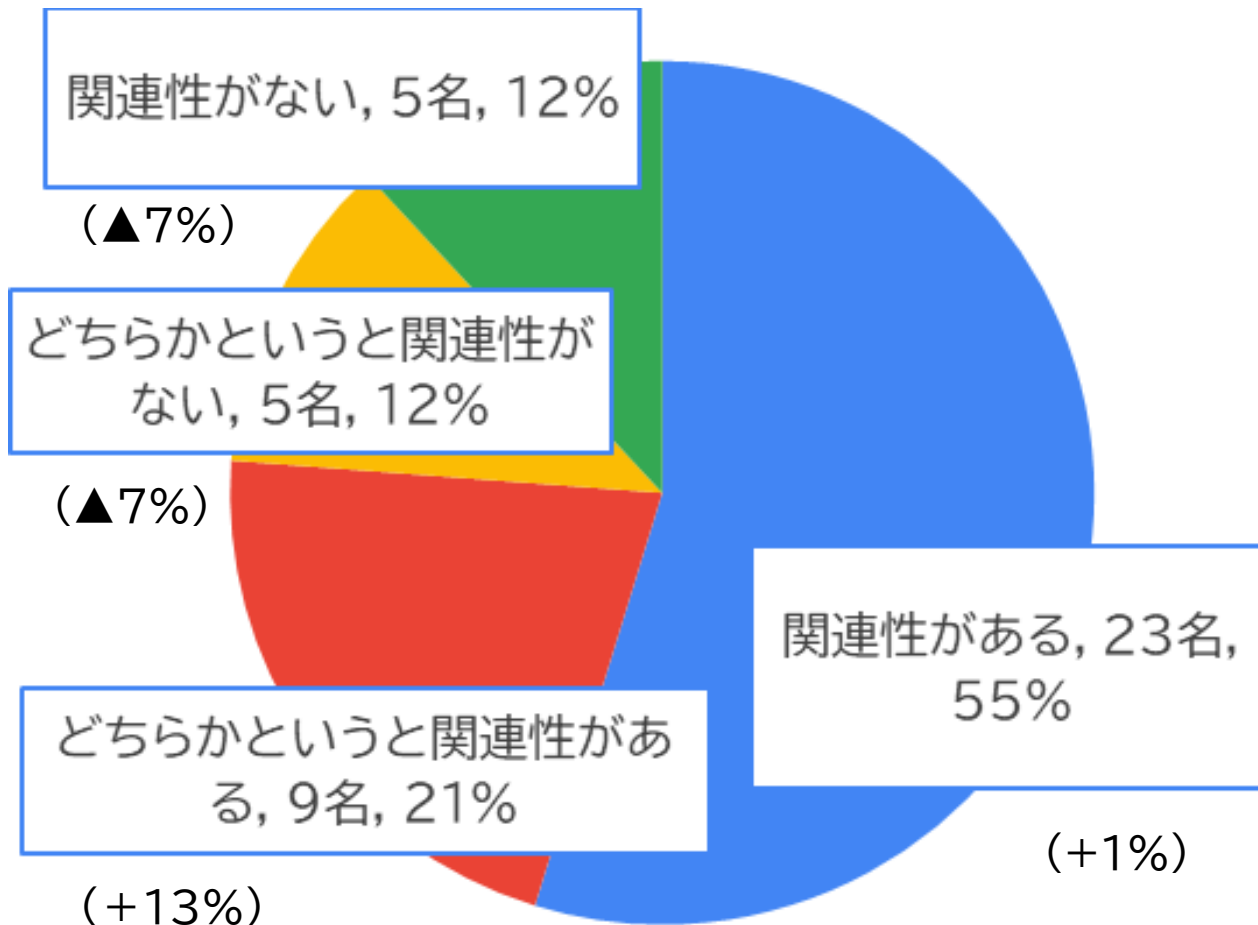
Q 現在のお仕事に当てはまる業種を選んでください。



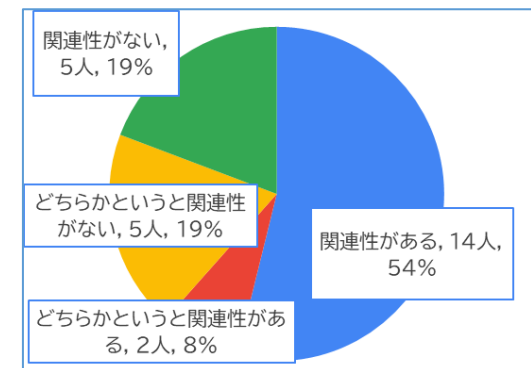
Q 現在のお仕事に当てはまる職種を選んでください。



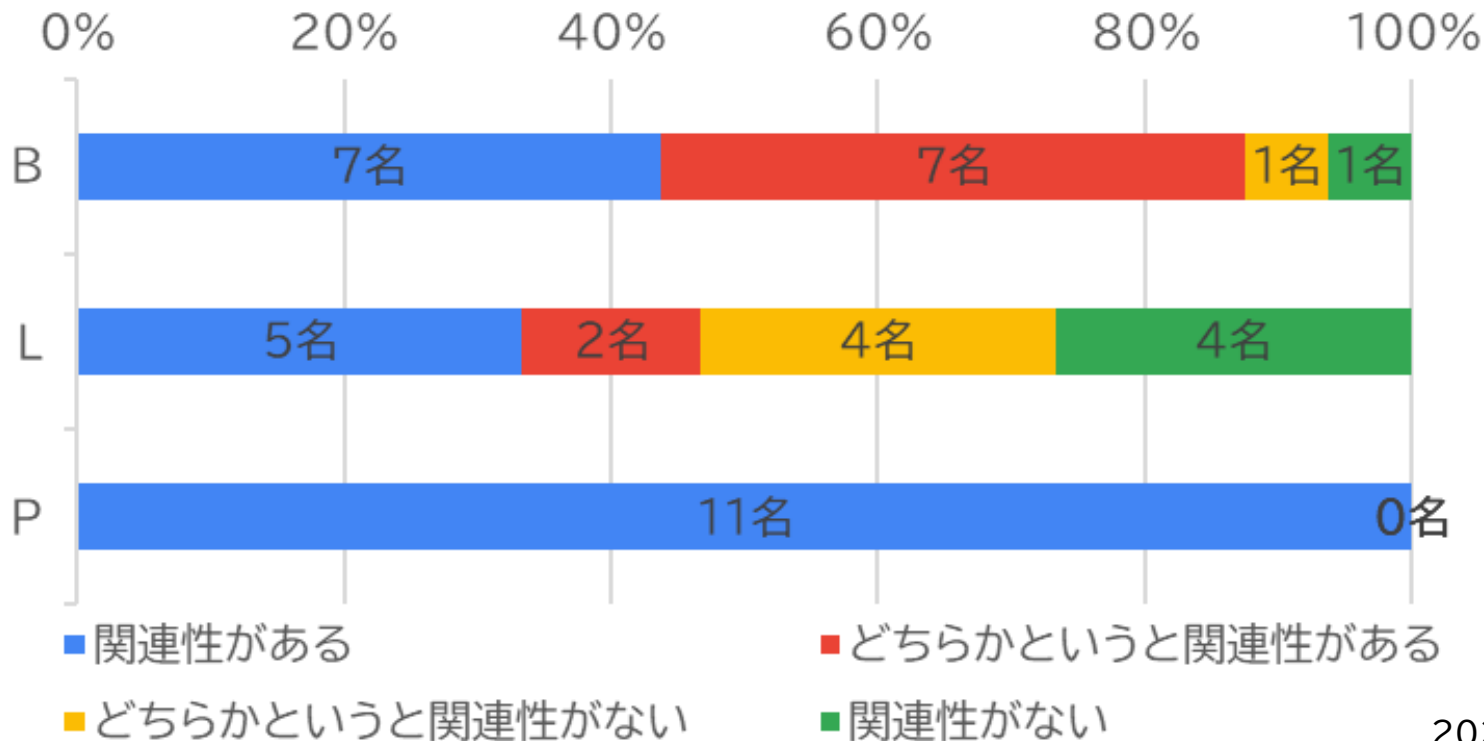
Q 現在のお仕事は、在学時に所属していたコース・フィールドの学習内容と関連性がありますか？



2024年度結果

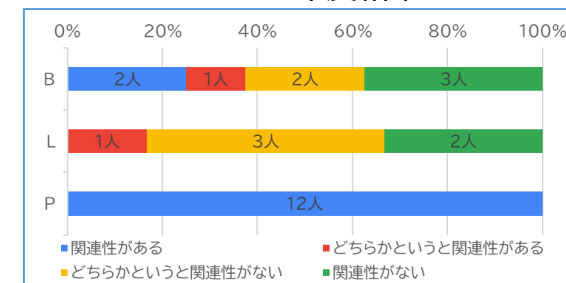


Q 現在のお仕事は、在学時に所属していたコース・フィールドの学習内容と関連性がありますか？(学科別)

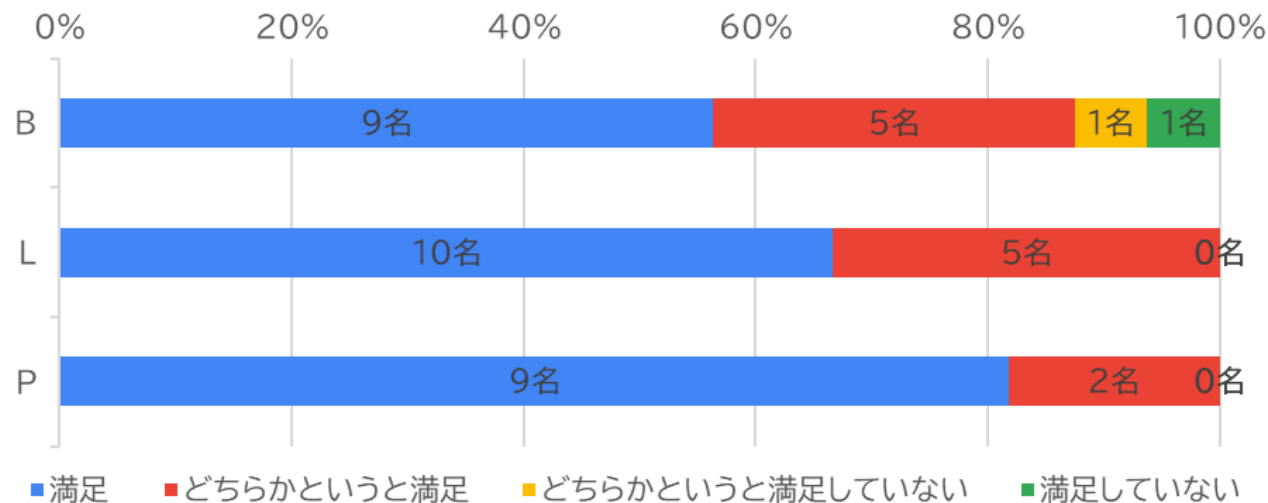


◆前年との比較:
 B学科・L学科・・・「関連性がある」増加
 P学科・・・変化なし(関連がある:100%)

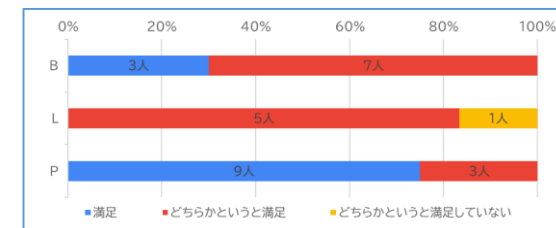
2024年度結果



Q 湘北短期大学で学んだ内容について、満足していますか？



2024年度結果

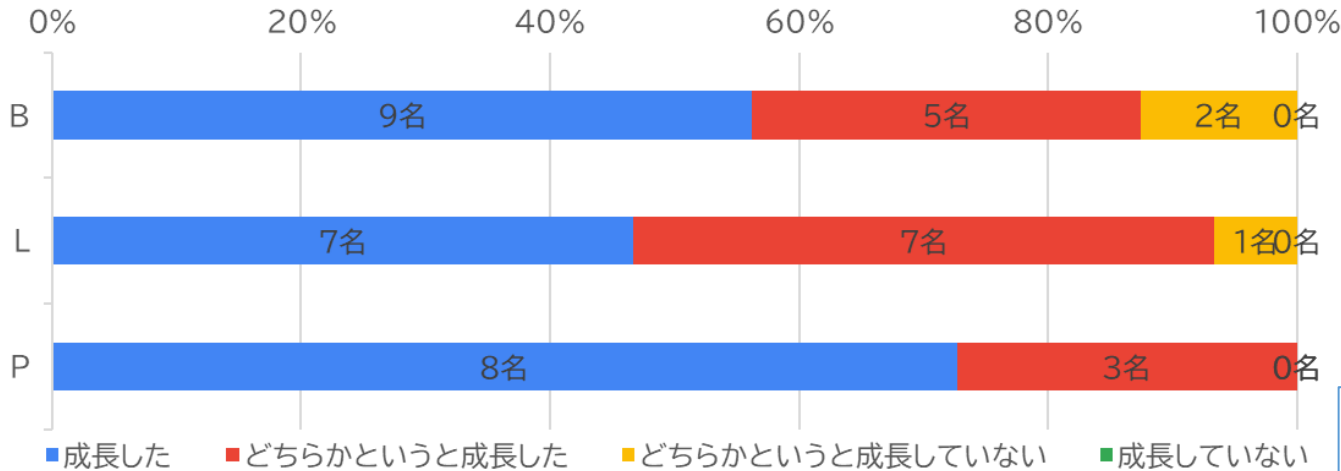


◆前年との比較：
全学科で「満足」と回答した割合が増加

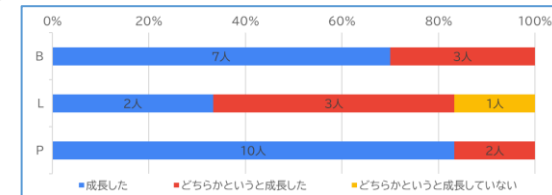
■平均値推移
(満足:4点、どちらかという満足:3点、どちらかという満足していない:2点、満足していない:1点)

	2025	2024	2023	2022
B	3.38	3.30	3.22	3.61
L	3.67	2.83	3.22	3.57
P	3.82	3.75	3.67	3.57
全体	3.60	3.39	3.37	3.59

Q 湘北短期大学での学びと経験を通じて成長したと思いますか？



2024年度結果



◆前年との比較:

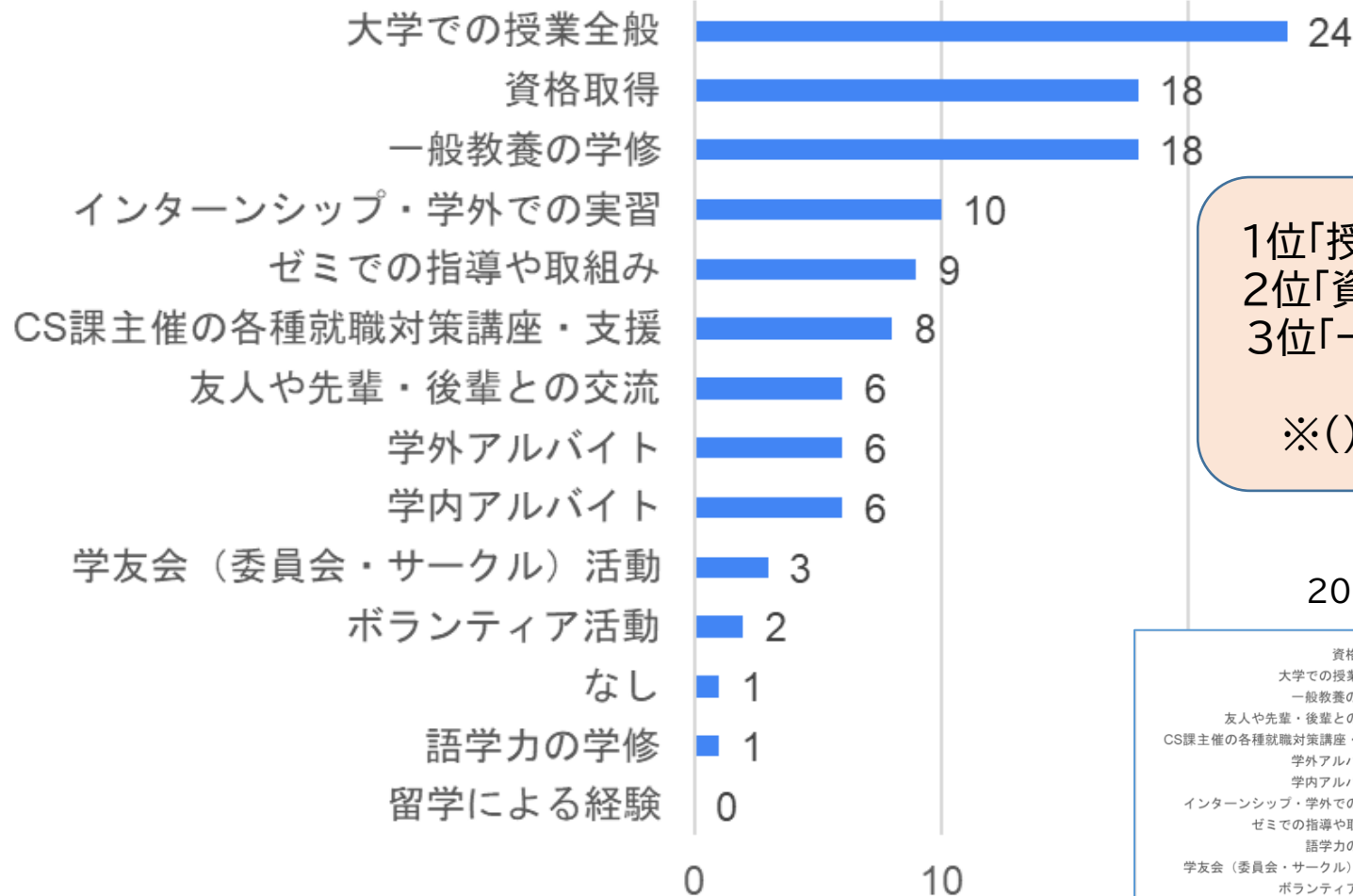
B学科・P学科・・・「成長した」がやや減少、L学科・・・「成長した」増加

■平均値推移

(成長した:4点、どちらかという成長した:3点、どちらかという成長していない:2点、成長していない:1点)

	2025	2024	2023	2022
B	3.44	3.70	3.44	3.61
L	3.40	3.17	3.44	3.53
P	3.73	3.83	3.67	3.67
全体	3.50	3.64	3.52	3.61

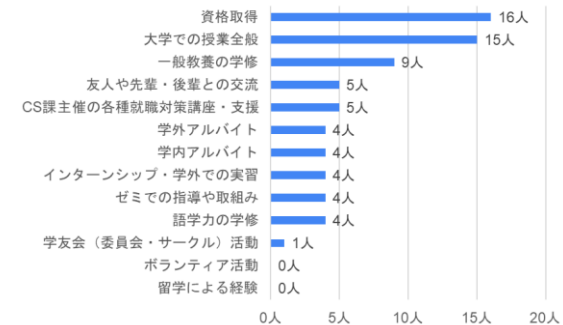
Q 社会人生活の中で役立っている在学中の経験は何ですか？(複数選択可)



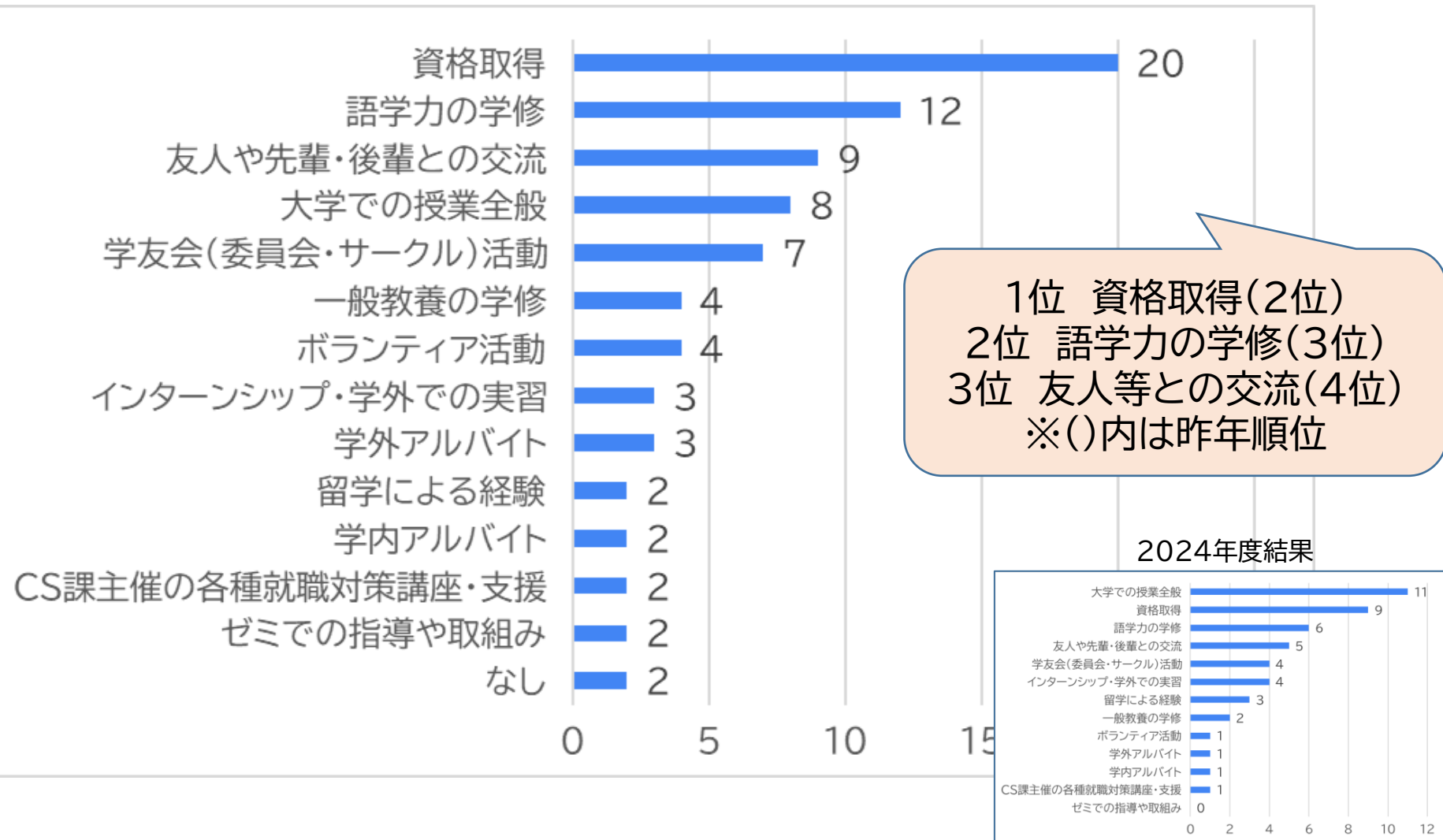
1位「授業全般」(2位)、
2位「資格取得」(1位)、
3位「一般教養の学修」
(3位)

※()内は昨年順位

2024年度結果



Q 在学中にもっと力を入れて取り組んでおけば良かったと思うことは何ですか？(複数選択可)



Q 湘北への進学を身近な人(兄弟姉妹・親戚・後輩等)に勧めたいと思いますか？

勧めたいとは思わない,
6名, 14%

(+3%)

勧めたいと思う,
36名, 86%

(▲3%)

2024年度結果

勧めたいとは思わない,
3人, 11%

勧めたいと思う,
25人, 89%

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
大学全体	-	S1	各分野の専門的な知識・技能を身につけており、論理的に思考し、問題解決方法を導くことができる。
		S2	コミュニケーション能力や数量的能力、情報リテラシー等を適切に用いて自分の言葉で表現することができる。
		S3	社会で求められる態度や志向性を身につけ、多様な人々と協働しつつ、主体的に決断し実行することができる。
		S4	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、新たな課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
総合ビジネス・情報学科	学科全体	B1	企業・組織の仕組み、金融、流通などのビジネス知識を身につけている。
		B2	各フィールドが目指す業種・職種に関わる実践的知識と技能を身につけている。
		B3	社会人として必要なコミュニケーションを円滑に行うことができる。
		B4	情報化されたビジネス社会に必要なIT活用能力を身につけている。
		B5	社会人として必要な主体性、柔軟性、規律性、社会マナーをもって行動することができる。
		B6	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、ビジネス・情報に関する課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

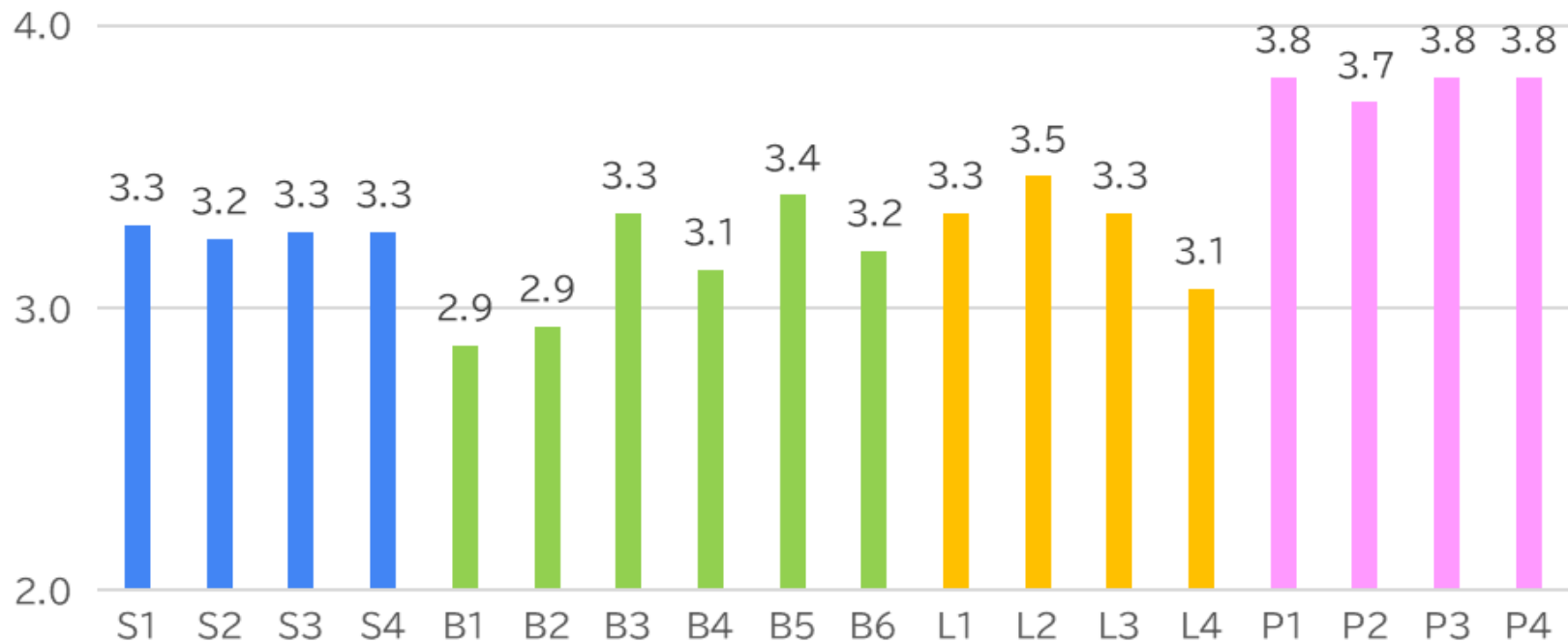
学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
生活 プロ デュース 学科	学科 全体	L1	生活に関連する分野の専門知識と基礎技能を習得している。
		L2	社会人として必要なコミュニケーションを円滑に行うことができる。
		L3	自立した女性として多様な社会で活躍できる。
		L4	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、生活やビジネスに関わる課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

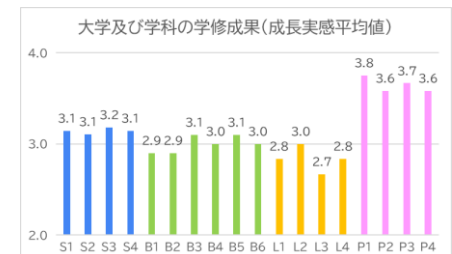
学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
保育学科	学科全体	P1	保育士資格・幼稚園教諭二種免許を取得し、保育・教育の分野における専門職に従事することができる。
		P2	社会人として必要とされる知識・技能・態度等を習得している。
		P3	保育の内容・方法に関する知識や技能を習得し、さらに実践的に活用することができる。
		P4	保育に関する学びを発展的に深めながら、自ら設定した課題への取り組みと考察を行い、さらに将来に向けた主体的・実践的な取り組みを行うことができる。

Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)

大学及び学科の学修成果(成長実感平均値)

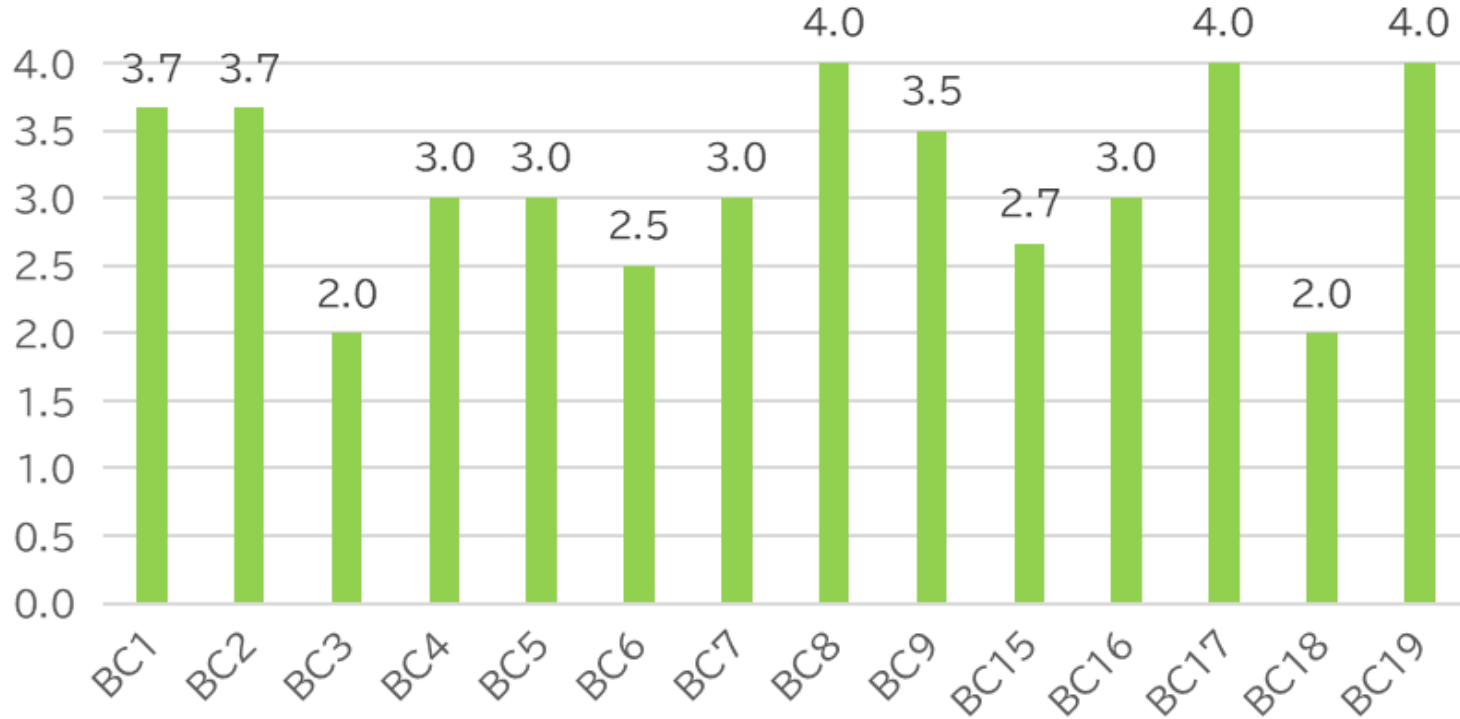


2024年度結果



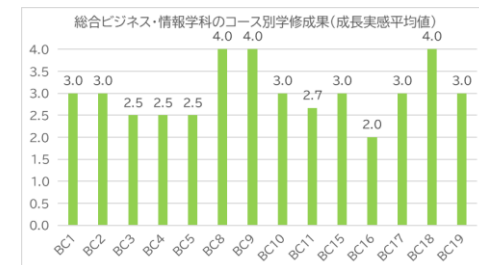
Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)

総合ビジネス・情報学科のコース別学修成果(成長実感平均値)

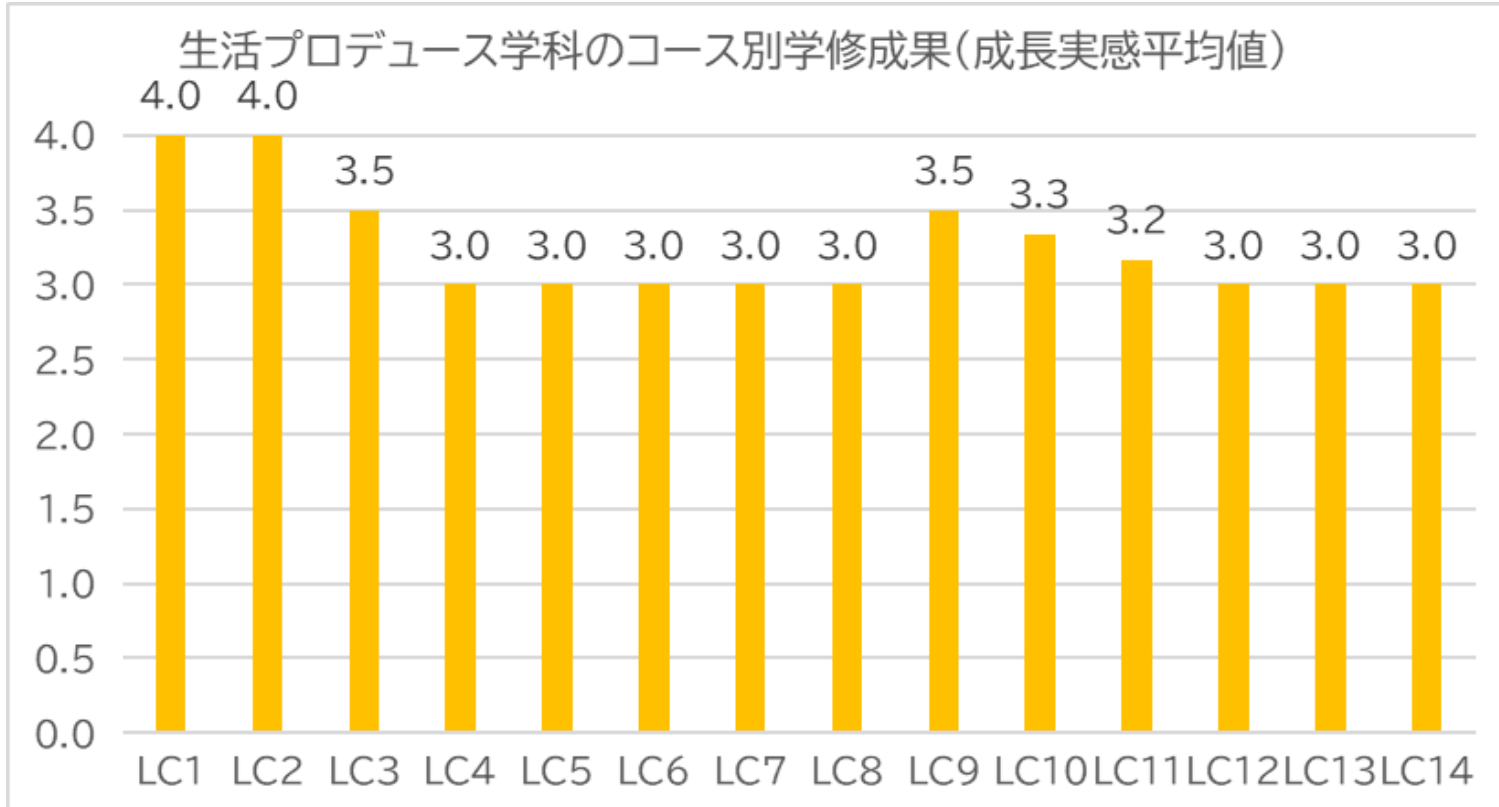


※BC6・7、
BC12～14は
回答なし

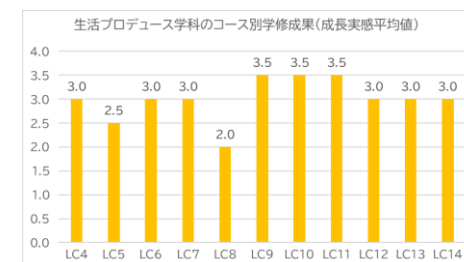
2024年度結果



Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)



2024年度結果



EOF